

もりのにぎわい通信

2025年7月26日 定例活動報告

日時：2025年7月26日（土）9：00～12：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 28～33℃ 湿度 73% 風向 西南西 風速 6.1m/s

参加者：46人：子供7人、大人39人（内土地改良区3人）

■活動

9:00 集合

9:10 受付

9:30 除草作業、アカマツエリア斜面の草刈、池周りの片付けと水補充

10:30 休憩

11:00 除草作業、池の水の補充

12:00 解散

■活動報告

暑さが一段と厳しい時期（大暑）でしたが、熱中症対策を心がけながら定例活動を行いました。当然この暑さでは参加者は少なめと予想をしていましたが、なんと最終的に46名の参加でした。

作業内容を伝え、池の周辺にある井戸掘りで使用した木材の片付けを金井さんと親子参加の方にアカマツエリアの草刈を服部さんとボランティアの高校生を中心に刈払機を使った草刈を加藤さん、萱野さん、片岡さん、金子さん、岡本さんでハンマーナイフは橋本さん、星野正人さんとそれぞれ分かれて作業に取りかかりました。

先月もアカマツを植えた斜面の草刈りを行いました。クズや草は苗木に絡まっていて草刈が追いつかない状況。ひと月でもうこんなに草が伸びていてと驚きます。特に日陰がない斜面の草刈りは、陽が高くなる前に終えたい作業でした。初めて来られた方は驚かれたでしょうし相当きつかったと思います。植えたばかりの苗木の管理は、人の手でなくては行えないものがあります。植えた後の手入れがとても大切で苗木が根付いて下草がはびこらなくなるまで3年から5年位は面倒を見ないといけない作業かもしれません。高齢となっている会員だけでとても出来るものではないので、作業に当たった皆さんにとっても感謝しています。

休憩に入る前に和田さんが大きな発砲スチロールの箱を抱えて戻って来られました。箱の中身は頼んでおいたアイスとロックアイス。年々暑さが厳しくなっているのを実感していて、昨年よりも冷たいものをグレードアップ。クーリッシュとロックアイスを入れたアクエリアスの提供は初めてでこれでクールダウンしてもらいました。

また、自家製のキュウリのキューちゃん漬けとウリの鉄砲付けを差し入れて塩分補給をとりました。休憩の後には、なるべく木陰のあるところの草刈りと池の水の補充にハヤトウリ苗への水遣りをお願いしました。

解散の時に金井さんから参加者へここのボランティア活動した事の意義やなぜ植林してきているのかなど聞かれたら説明が出来るようにしておくことの勧めがありました。

大勢の方が半日の森のボランティアのために県内をはじめ都内や埼玉県からわざわざ2時間以上かけて参加して下さる事に頭が下がります。本当に皆さん暑い中での作業大変お疲れ様でした。お陰様で草刈も以前より進んできれいになりました。有難うございました。

尚、土地改良区の方でアシナガバチに手を刺され、ご本人は「大したことない」と言われていましたが、体質によっては命の危険となる場合があるので注意したいです。

(記録：星野静枝)

.....

お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、9月27日(土)(雨天の場合9月28日(日))9:00~12:00

除草作業、クズの蔓切、枝の剪定、池の水の補充、クリ拾い、不要枝運搬等を予定しています。是非ご参加下さい。



集合写真



受付の様子



作業内容説明



作業開始



井戸掘りで使用した木材の片付け



アカマツエリアの草刈





鎌を使った草刈



暑い中での草刈り作業



苗木に絡まったクズの蔓切



アカマツの苗木





ハンマーナイフ



刈払機で草刈



鎌で草刈



ハヤトウリとクズの蔓は似ている？



親子で井戸ポンプに挑戦





井戸水の汲み上げ



井戸ポンプは練れてきました？



池に水が入る



解散



ヤマユリ 7/19 撮影



散策路で見つけた大きなキノコ



タマムシを捕獲



ハヤトウリ苗の管理



ハンマーナイフで刈り取った後



草刈後の斜面